

自治組織のリーダー

本年度区長紹介

市内83区の区長がそれぞれ選出されました。各地域の区長と本年度 の市区長会役員の皆さんを紹介します。(敬称略)

市区長会役員



やすてる 望月 (穂高地域区長会長)



副会長(会長代理) たさされ ぎょし 清末 (明科地域区長会長)



たかゆき (豊科地域区長会長)



照二 中村 (三郷地域区長会長)



(堀金地域区長会長)

市内83区の区長

豊科地域	光平	平 林 光 男	柏矢町	須 澤 昇	上 堀	降旗茂雄
上鳥羽 中澤 満	桜 坂 渕	判 上 浩	島新田	下 里 利 行	中 堀	赤穂茂和
下鳥羽 片瀬 崇	穂高	高地域	青木花見 :	三 好 孝 廣	下 堀	中村英男
本 村 宮 澤 豊 次	矢 原 佐	左々木 一 夫	狐 島 !	望月元治	扇町	唐 澤 秀 武
吉 野 鷲 澤 暢 夫	白 金 戸	戸 澤 和 人	三组	郷地域	小田多井	牛 丸 忠 雄
成相藤原理康	等々力望	望 月 弘	北小倉	塚田博章	田 尻	青 嶋 敏 雄
新 田 黒 岩 一 雄	等々力町 二	二木貞安	南小倉.	二 村 久	田多井	青 栁 茂 樹
寺 所 大 谷 尚 義	穂高町白	白澤 弘	東小倉	中村照二	B	月科地域
踏 入 小 穴 憲 一	穂 高 守	守屋道則	室町	中嶋正美	大 足	瀧 澤 清 志
細 萱 中 田 忠 勝	橋爪赤	赤羽照夫	野沢	務台正直	光	松島元益
重 柳 鶴 見 哲	耳 塚 草	草間正光	上長尾	甕 幹 夫	宮 中	八木元樹
真々部 中槇卓幸	富田 降	降旗良治	下長尾	中山廣一	町	石 田 喜傳治
真々部中模卓幸たつみ原伊藤宏子	豊 里 二	降 旗 良 治 二 村 誠 一		中 山 廣 一 藤 松 新 平	明科	石 田 喜傳治 草 深 重 門
		二村誠一	楡	-		
たつみ原 伊藤宏子	豊里二	二 村 誠 一	楡 i	藤松新平	明科	草深重門
たつみ原伊藤宏子飯田手塚裕雄	豊 里 二 小岩嶽 伊	二 村 誠 一 伊 藤 彰 一 黄 澤 昌 幸	楡 住 古 七日市場	藤 松 新 平 岩 月 茂	明科	草 深 重 門青 木 武 良
たつみ原伊藤宏子飯田手塚裕雄下飯田竹内隆敏	豊 里 二 小岩嶽 伊 嵩 下 様	二 村 誠 一 伊藤 彰 一 黄澤 昌 幸 赤 沼 亮 彦	楡 」 住 吉 七日市場 」 一日市場 」	藤 松 新 平 岩 月 茂 桑 原 今朝信	明 科 潮 潮 沢	草深重門青木武良隠岐俊一
たつみ原伊藤宏子飯田手塚裕雄下飯田竹内隆敏中曽根宮澤辰幸	豊 里 二 小 岩 様 ボ 屋 赤	二 村 誠 一 伊 藤 彰 一 黄 澤 昌 春 赤 島 豊	楡 」 住 吉 七日市場 」 一日市場 」 二 木	藤 松 新 平 岩 月 茂 桑 原 今朝信 原 田 俊 夫	明 科 潮 潮 沢 木 戸	草 深 重 門 青 木 武 良 隠 岐 俊 一 内 川 誠 吉
たつみ原伊藤宏子飯田手塚裕雄下飯田竹内隆敏中曽根宮澤辰幸熊倉中島義朋	豊 里 小岩嶽 伊 嵩 下 横 新 屋 赤 古 厩 寺	二 村 誠 一 伊 藤 章 一 黄 澤 昌 彦 寺 島 豊 中 村 健 一	楡 」 住 吉 七日市場 」 一日市場 」 二 木 及 木	藤 松 新 平 岩 月 茂 桑 原 今朝信 原 田 俊 夫 赤 澤 弘 行	明 科 潮 沢 木 戸 上 生 野	草 深 重 門 青 木 武 良 隠 岐 仓 一 内 川 誠 吉 望 月 敏 嗣
たつみ原伊藤宏子飯田 手塚裕雄下飯田 竹内隆敏中曽根 宮澤辰幸熊 倉 中島義朋アルプス 百瀬陽子	豊 里 二 小 岩 様 高 下 様 新 屋 赤 古 厩 寺 立 足 中	二 村 表 一 表 一 表 表 表 表 表 表 表 表 中 基 中 望 月 基 中 望 日	楡 」 住 吉 七日市場 」 一日市場 」 二 木 及 木 中 萱	藤 松 新 平 岩 月 茂 桑 原 今朝信 原 田 俊 夫 赤 澤 弘 行 鍋 田 実	明 科 潮 沢 木 戸 上 生 野 上 押 野	草 深 重 門 青 木 武 良 隠 岐 份 一 内 川 誠 吉 望 月 敏 嗣 土 肥 三 夫
たつみ原伊藤宏子飯田手塚裕雄下飯田竹内隆敏中曽根宮澤辰幸態。合中島義朋アルプス百瀬陽子徳治郎高橋茂	豊 里 小 岩 ボ 下 様 赤 古 反 中 空	二村藤 一 村藤 澤 一 一 市井 月 長 中 日 長 中 月 長 中 日 長 日 日	様	藤 松 新 平 岩 月 茂 桑 原 今朝信 原 田 俊 夫 赤 選 八 丁 4 山 宣 久	明 潮 湖 木 戸 上 上 押 野	草深上青成元内以元中上元中元元中元元大元元

間地域づくり課まちづくり推進係 m71⋅2494 M72⋅3176

【全国のランナーの皆さんから届いたメッセージ】

安曇野の空気を 食べた一い!

残念ですが健康にはかえら れません。収穫前の麦、新緑、 川々の残雪の白。 素晴らしい安曇野の風景に

来年会いに行きます。

来年笑顔で走れるように みんなで力を合わせる時!

> 安曇野の皆さんに会えるのを 楽しみにしています。



染の 終息と来年 残念ながら中止となっ ゥ

【大会を支えるボランティアの皆さんからのメッセージ】

笑顔を



幅広い世代との交流楽しみ 山田しげ子さん 関崎久子さん 寺島公栄さん

プレ大会から全大会に参加しています。当日は完走 者へのドリンク配布をしています。ランナーからの「あ りがとう」という言葉や、一緒に活動する幅広い世代 のボランティアの皆さんとの交流を毎年楽しみにして います。特に小中学生の皆さんが元気よく活動する姿 や、ドリンクを受け取るランナーの充実した表情を見 ると、スポーツやボランティアの素晴らしさを再認識 することができます。毎年楽しく活動していたため、 新型コロナウイルス対策により、今後の大会が今まで と同じように開催されるのか、雰囲気が変わってしま うのではないかと不安はありますが、来年以降の大会 が今まで以上に盛り上がることを期待しています。私 たちボランティアも笑顔でお迎えします!



地引真紀子さん 金森真一さん

信州安曇野ハーフマラソンは、会社近くをランナー が走り抜ける、私たちにとって身近な大会です。毎年、 社員がランナーとして、また、コース整理のボランティ アとして大会に参加しています。ランナーに声援を送る と笑顔で返してくれるのが嬉しく、さまざまな格好をし て走る姿も楽しみながら参加しています。沿道からの応 援が温かく、一体感を感じられることがこの大会の特 徴だと思います。私たちのグループ会社では、社員の 環境保全や美化活動等に応じて貯まるポイントを金額 換算し、地域の社会貢献活動に寄付する「エコマイレー ジ」に取り組んでおり、信州安曇野ハーフマラソンに 寄付をしています。これからも地域やランナーに愛さ れる大会として続いていくことを願っています。

5 広報 あづみの 2020.6.24 2020.6.24 広報 あづみの 4